

フットサル女子審判員研修会兼 2 級昇級試験を終えて

北見柏陽高校 3 年 秋山心音

帯広市で開催された全道フットサル選手権大会 2023 女子の部に参加させて頂きましたので、報告いたします。

日時	2023 年 2 月 11 日(土)~2 月 12 日(日)
会場	よつ葉アリーナ十勝 (帯広市総合体育館)
参加者	十勝 1 名、旭川 1 名、オホーツク 1 名 全 3 名
講師	坪坂智光氏、渡部学氏
研修内容	・ 審判実技 6 試合 (主審 1 試合、第 2 審判 2 試合、第 3 審判 1 試合、TK2 試合) ・ 筆記試験 ・ 講義

ご指摘頂いた点

- ・ ペナルティーエリア内で起こる可能性があるファウルの予測、またその事象を監視するためのポジショニングや角度
- ・ バックステップを用いた視野の取り方
- ・ 試合のレベルに応じたファウルジャッジ
- ・ 選手のメンタルコントロール
- ・ ファウルの監視の際に注目すべきもの

研修会を終えて

今回はフットサル 2 級昇級試験も兼ね、研修会に参加させて頂きました。全道大会にも関わらず、数多くの試合を担当させて頂いたこと、また地区ではあまり経験することのできない TK もこのような場で経験出来たこと、大変嬉しく思います。他地区での研修会に一人で参加することは今回が初めてでしたが、審判員や講師の方々、十勝地区の皆様の暖かな雰囲気のお陰でとても楽しく充実した時間を過ごすことができました。本当に有難うございました。

今大会を通じて、私が審判員として活動する上で課題の一つとしている“コミュニケーション”について、良かった点、改善していきたい点を見つけることが出来ました。まず良かった点は、ベンチのチーム役員の方とのコミュニケーションを心掛けて取り組めたことです。次に今後改善していきたい点は、フラストレーションが溜まっている選手とのコミュニケーションです。このような選手の行為に対して私に対応すべきところで伝え方が分からず、注意を怠ってしまった場面がありました。試合終わりに他の審判員の方々に、あのような場面ではどう声掛けを行うか尋ねたところ、皆さん違う答えが返ってきました。今後もこのような機会を大切に、沢山の方々から学ぶことで、自分の中の「言葉の引き出し」を増やしていきたいと思いません。この度は貴重な経験をさせて頂き、有難うございました。